【1年生】

・おかあさんといっしょにおみそしるをつくりました。ぼくは、だいこん とわかめをきっておみそを中ぐらいいれました。さいごに、わかめをい れました。それから、かきまぜました。おしるづくりはたのしかったで す。(児童)



- くりきんとんをつくりました。フードプロセッサーでくだくということをはじめてしりました。(児童)
- ・出来上がりまでの一連の流れを見せ、一緒に手伝ってもらいました。元々あまり食に対して興味を持っていない娘なので、今回材料が変わっていく姿など、その度に感じた疑問を大切に、今後も食に対していろいろと思ってくれたら嬉しいなと思いました。(保護者)
- ・お正月に焼き鯛をもらい、その身をほぐすことを父親と一緒にしてもらいました。「骨がたくさんある」こと、「骨を入れてしまわないようにがんばる」など、気づきや食べる人への配慮の気持ちが見られ、その後も自分でほぐした鯛を「おいしい」と食べる姿が見られました。私も今回の取り組みでお正月の鯛の食べ方に地域によっていろいろと違いがあることを知り、おもしろさを感じました。(保護者)
- ・オムライスを一緒につくりました。「玉ねぎも入れるの?」といつも入っている物を知ることができたようで、よかったと思います。炒めたり、卵を割って混ぜたりとお手伝いをしてくれました。今回は包丁を使わなかったので、次は挑戦したいと思います。(保護者)



・いつも「手伝いたい」と言って、お手伝いをしてくれます。今日は野菜を切ったり炒めたりするのを手伝ってもらいました。夕飯時には、家族に「僕が切ったんやで!」と誇らし気に言っていました。楽しい夕食の時間になりました。兄弟が多いので、日頃1対1で向き合って家事を手伝ってもらうなどできませんが、今日はよい機会でした。(保護者)

【2年生】

- ・妹の昼ごはんを作って、「おいしい」って言ってもらえてうれしかったです。作ったの は、めだまやきととんかつとおにぎりです。(児童)
- ・おじいちゃんとおばあちゃんのいえで夕食におなべをしました。昼から畑に行って白さいと白ねぎとだいこんをとってきてじゅんびをしました。 おじいちゃんとおばちゃんが作った野菜がおいしくて、たのしいしょくじでした。(児童)
- ・お母さんと家で、「サツマバタースティック」を作りました。食べるとあまくてほくほくしていました。ちょっとこんがりしたところを食べると、カリッとしていました。おいしかったです。(児童)
- じゃがいもをかわむききでむいたり、カレーのルウを開ける前に手でわれ目にそってわ

ってみたり、火を止めてからルウを入れたり、お母さんに教えてもらいながら楽しくカレーを作りました。(児童)

- ・玉子料理担当の娘はYouTubeなどを見て、スクランブルエッグを作ってくれました。卵を割る手つき、炒める時間、食後の片付けまでもう一人前で、成長がうれしくもあり、どこかさみしいような・・・。(保護者)
- ・料理が好きなようで、よくお手伝いをしてくれます。この日はメインのおかずの味付けで悩んでいると「自分でソースを作る!」と言ってくれ、材料を出したり、自分で味見しながら楽しそうにしてくれていました。すごく助けてもらっています。(保護者)
- ・材料は一緒に買いに行きましたが、入れて混ぜたりデコレーションも、作る過程はほぼ 一人ででき、成長を感じました。仕上がりもとてもきれいで、おいしく、本人にも親に もとてもよい思い出となりました。(保護者)
- ・昼食のおかずに卵焼きを作ってもらいました。卵を割るのも上手になってきました。味付けも自分で味見をしながら作ってくれます。マヨネーズを少し多目に入れるのがコツのようです。家族のリクエストで週に1回は作ってくれるので、"卵焼き名人"になれました。いつもおいしい卵焼きありがとう。ごちそうさまでした。(保護者)
- ・シチューを作りました。以前からピーラーでにんじんの皮をむくのを手 伝ってくれていましたが、今回はむきにくいジャガイモの皮をむいてく れました。「楽しい!」と言いながら、おいしいシチューが作れました。 パパが帰ってきて、にんじんとジャガイモの皮をむいたことを伝え、「す ごいやん。ケガせんかった?」とうれしそうに会話をしていました。(保 護者)
- ・ギョウザのつつみ方や中に何の野菜が入っているのか教えながら作りました。(保護者)
- ・晩ご飯の用意をしていると息子が何か作ってみたいと言うので、すぐに作れる冷奴を提案しました。豆腐を4等分に切ってお皿に一つずつ潰れないように優しくのせて、天かす、ネギを盛って、めんつゆをかけるだけの簡単な料理ですが、初めて一人で一品作ったのですごく喜んでいました。これから、また料理に興味を持って何か作りたいと言えば、少しずついろいろ教えたいと思います。(保護者)
- ・日曜日の朝ご飯のメニューを考え、目玉焼きを作ってくれました。簡単そうに思っていた目玉焼きも作ってみたら難しかったようでした。(保護者)

【3年生】

- ・いつも献立に興味を持ってくれ、何が入っているのか、何で味付けしているのかを聞いてくれます。(保護者)
- ・自分の好きなお菓子や食後の皿洗いなどを手伝ってくれます。苦手な食材を、手伝う課程で好きになっていけばよいなと思っています。(保護者)
- ・おせち料理の盛り付けをお願いしました。見栄えよく盛り付けることが、思っている以上に難しかったようです。(保護者)
- ・メニューを伝えスーパーで必要な食品を探してもらい、簡単な手伝いをしてもらいました。「他に手伝いはない?」と、とても楽しそうに取り組んでくれました。(保護者)
- ・食事ができる前に、コップ、おはし、お皿をテーブルの上に並べてくれます。冬休み中には味見をしてお鍋のだしを作ってくれました。おいしいお鍋ができました。料理の上達は味見から・・・。少しずつ上手になってほしいです。(保護者)



・夕食に、鶏のネギ塩焼きを娘と一緒に作りました。長ネギをみじん切りにするのは大人でも大変な作業ですが、最後までがんばってきざんでいました。調味料を入れていく時、最近習った分数が出てきて、塩小さじ4分の1や2分の1など、ていねいに量っていました。ネギ塩だれを一人で作ることができてとてもうれしそうでした。また機会があれば、一緒に献立を考えて夕食を作りたいです。(保護者)

【4年生】

・冷蔵庫の中にある自分が好きな材料を集め、ネットでレシピを見ながる らメニューを考えることにはまっているようで、創作料理っぽい物を 作ってくれました。どのくらい時間をかけたら火が通るかなど、少し ずつコツをつかんできたのか自分で調整もしていました。楽しそうに していたので、これからもどんどんやってほしいです。(保護者)



【5年生】

・ハンバーグのたねを形づくる作業を親子で一緒にしました。普段は、ほとんどご飯を作ることをさせたりできていないし、本人もやりたがらないのですが、冬休みのゆっくりしたひとときだったので、「自分で形をつくりたい」と言い出して一緒に作ることになりました。食べることは大好きですが、いつも食べているものがどんな風に作られているのかな…と、興味を持ってくれることはすごく大事だなと思いました。自分で作ったものはやはりおいしく感じるらしく、このテーマを通じてよい経験ができたなと思いました。(保護者)

たくさんの感想をお寄せいただき、ありがとうございました。